

## SW型シールド横巻機

### 本機の特長

S型集合機が母体となって生まれた本機は、横巻の他、同芯捻、集合捻等を行う万能機でその仕様はS型集合機とほとんど変わりませんが更に次の様な特長を持って居ります。

1. 独特のポビン掛けはいかなる細線といえども、スムーズに引出すことが出来る。
2. 機械中心に設置されて居るために非常に作業を行い易い。  
(円板ポビン掛け)

シールド横巻の場合は従来のブレード作業の20~30倍の高効率を発揮する。

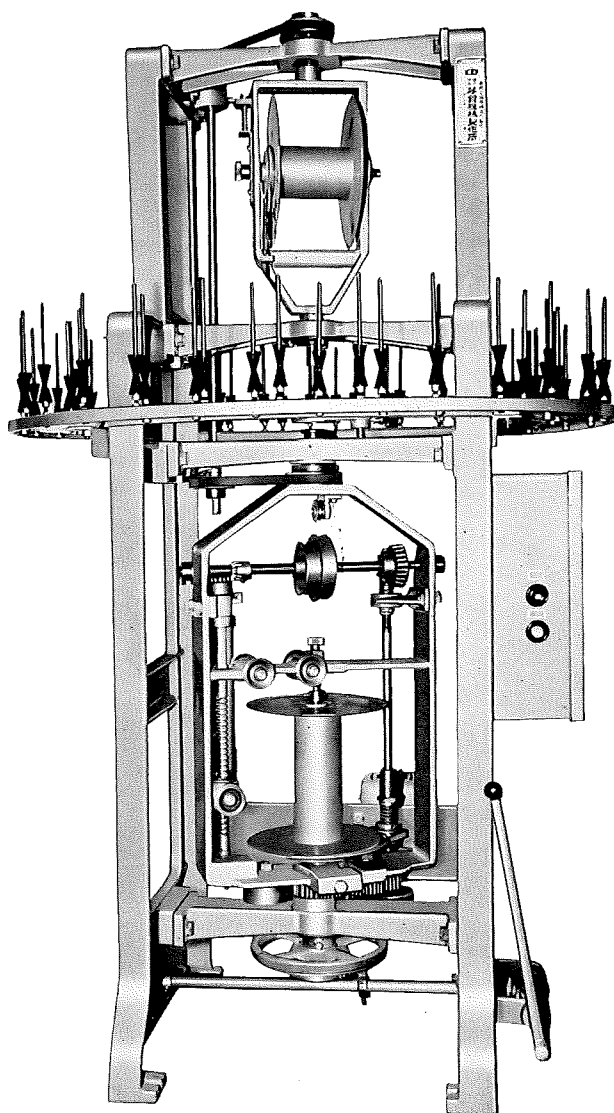
### 仕 様

(S型集合捻線機と異なる個所)

回 転 数	490R.P.M
横 巻 本 数	56本 (但し円板部改造によりもっと増すことも出来る)
横 巻 ピ ッ チ	7.5 <sup>m</sup> / <sub>m</sub> ~34 <sup>m</sup> / <sub>m</sub>
製 品 重 量	200kg
芯 線 ド ラ ム	径230φ × 芯75φ × 巾120W × 孔16φ
ポビン掛け棒	6φ × 140 56ヶ掛け

### 標準附属品

巻取ドラム	1ヶ
芯線ドラム	1ヶ
目 板	1ヶ
替 齒 車	1組 13T 19T 22T 28T 37T 43T (ピッチ表)



### 特別附属品

クッションスターター

10 : 1 オームホイール

31 : 1 オームホイール (ピッチ 5<sup>m</sup>/<sub>m</sub>~22<sup>m</sup>/<sub>m</sub>)

線 掛 け 56本以上を必要とする時。